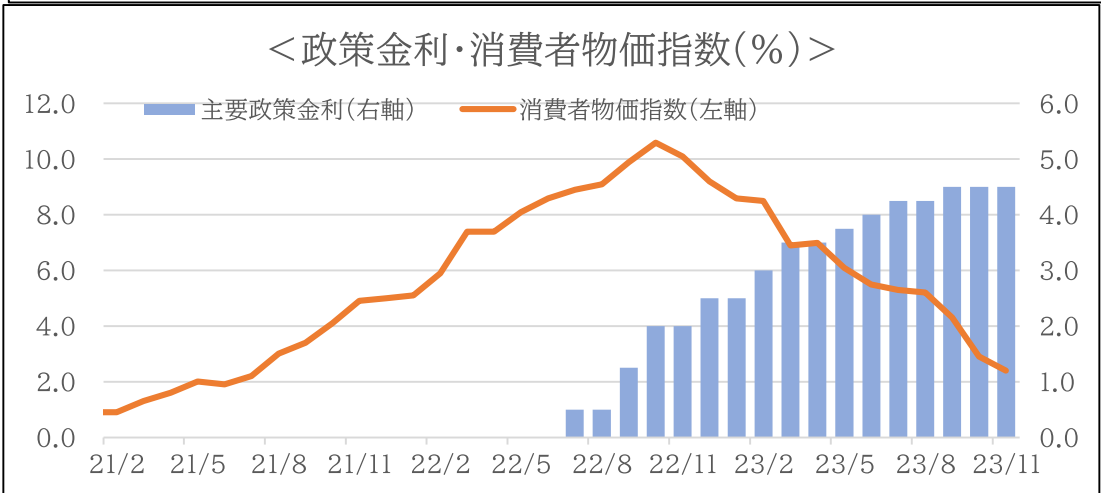
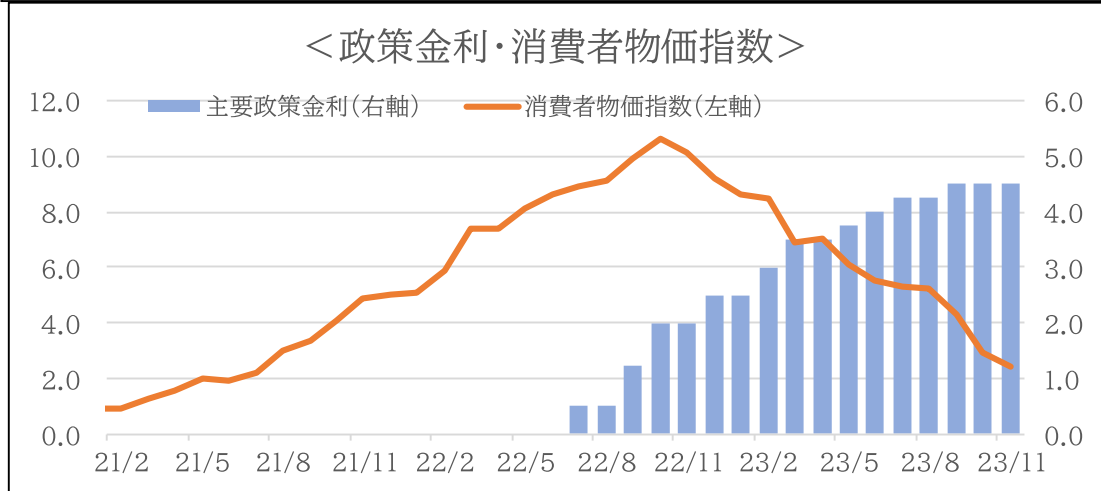


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
12月ユーロ圏 物価・消費動向

2023/12/25 第76号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)ECB、ユーロスタット資料より作成。
12月のECB理事会では3会合連続の政策金利維持が決定された。急速な利上げの効果もあり、ユーロ圏の物価は前年同期比で2%台前半まで低下してきている。一方、反作用として消費者マインドの弱さがつづき、小売販売も前年同月比マイナスが継続している。理事会後の会見でラガルド総裁は、当面の政策金利引き下げを否定していたが、景気後退が鮮明化するなか政策転換の可能性が高まっている。